

# 凜と立つ

誠心一筋に生き 人の幸せの支えとなれ  
多治見西高校附属中学校だより N011  
2018/2/26(月) 発行

## 平成29年度 Active Learn Tajiminishi 活動発表会

校長 湯原 定雄

2月23日(金)「平成29年度 Active Learn Tajiminishi 活動発表会」を開催したところ、多くの保護者の皆様にご来場いただき、ありがとうございました。また、運営・進行には梅溪会長をはじめ育友会役員の皆様の全面的なご協力をいただきましたこと、心より御礼と感謝申し上げます。

さて、活動発表会は第Ⅰ部のギター部、箏曲部の本格的な演奏、そして2年生合唱とそれぞれ生徒たちの心をこめた演奏からはじまりました。司会の役員さんからの生徒たちへのインタビューも素朴な人柄の表れる受け答えで、本校の校風を感じさせてくれました。

続く芸術鑑賞会では地元で活躍されています「ホーカスポーカス」の皆さんによる演奏会で、ミュージカル曲を圧倒的な声量と表現力そして演技力で歌い上げてくださりました。

第Ⅱ部の学習発表の部では、生徒たちが、言語発表・英語音読・英語スピーチ・理科探究・社会探究と日頃の学習成果を発表しました。それぞれ優れた学習成果を示す素晴らしい発表でした。また素晴らしいことに聞いている生徒から質問がいくつも出されました。勇気のいることですね。そしてそれはまた質問をしたくなるような興味深い発表だったということでもあります。

来賓としてお招きした朝日大学教職課程センター教授豊田ひさき先生は「一人ひとりの発表を聞いて感動しました。そして楽しかったです。スピーチは読書や体験と思考を結びつけるところ、そして英語でこれだけ自己表現できるのは素晴らしい。探究では、子どもたち自身の問いから出発し、それを粘り強く追究した点がいい。これはまちががなく先進的な学習活動です」と、高く評価して頂きました。



真剣な表情で発表する生徒たち(社会探究)

学ぶということはただ知識を記憶し身につけることだけではありません。学ぶ姿勢や方法も学んでいくことが大切です。それが生涯学び続ける力となります。発表を聞きながら、生徒たちは中学生にふさわしい「学ぶ力」を確かに身に付けていると感じました。

### 3月の主な予定

- |                              |                                   |
|------------------------------|-----------------------------------|
| 1日(木) 生徒休業(高校卒業式のため)         | 12日(月) 3限授業・午後活動(～14日(水))         |
| 2日(金) 後期期末試験                 | 生徒会選挙(4限)                         |
| 3日(土) 後期期末試験                 | 13日(火) 3年生対象「大学受験報告会」(3限)         |
| 5日(月) 後期期末試験                 | 14日(水) 個人写真撮影(1年2年・4限)            |
| 2年生保護者対象内部進学説明会              | 15日(木) 3年生送る会(午前)                 |
| 6日(火) 3限授業                   | 志学式練習(午後)                         |
| 7日(水) 6限授業(～9日(金)まで)         | 16日(金) 志学式                        |
| 会議のため授業後生徒下校<br>(通学バス16:25発) | 17日(土) 3限授業                       |
| 8日(木) 3年生「高校生活説明会」(4限)       | 新入生第2回入学前ガイダンス(午後)                |
| 10日(土) 第2土曜日(休業)             | 19日(月) 平成29年度修了式                  |
|                              | 20日(火) 生徒春季休業(～4月6日)              |
|                              | 30日(金) Osaka English Village(希望者) |

### 〈校長のひとこと……〉3年生対象「高校生活説明会」「大学受験報告会&説明会」

いよいよ3年生は来月が中学課程最後の一月となります。志学式でひと区切りとはなりますが、同時に中高6年間の「中間点」でもあります。元マラソン選手の千葉真子さんは「後半こそほんどうのマラソン」といっています。後半の3年間は自分の進路を自分自身の力で決定する大切な3年間。「高校生活説明会」では、高校の先生方に中学と高校の違いや、必要な心構えについてあらためてお話していただきます。「大学受験報告会&説明会」では、高3生の受験体験を本人が直接語り、大学入試情勢や変化について高校の進路指導の先生から説明を受けます。中高一貫生の見据える先は、すでに3年後です。